

**重要事項:**

慣らし走行時に推奨回転数を超えると、エンジンが過度に摩耗する可能性があります。

**注意:**

モーターサイクルでの走行中は、スロットル開度とエンジン回転数を頻繁に変化させてください。

初めて走行するときは、幹線道路や高速道路よりも、曲がりくねった山道で、十分慎重な走行をするようにしてください。

慣らし走行中のエンジン回転数:

- ・ 0~1,000km
- エンジン回転数は4,000rpmを超えないこと。また、スロットル開度は2/3まで。
- 1,000 kmを超えたら初回点検をかならず行うこと。点検作業が時間通りに進行するように、BMWモーターサイクル正規ディーラーに連絡して予約をお取りください。
- ・ 1,000~2,000km
- 1,000km以後は、徐々に回転数を上げることができます。
- 2,000kmを走行するまでは、エンジンを全開状態にしたり、最大積載状態で長時間走行しないでください。

新しいタイヤの慣らし**警告:**

新しいタイヤの表面はきわめてなめらかな状態です。したがって、表面が適度に荒れるまで、指定された手順で慣らし走行を行う必要があります。タイヤの持つ最大のグリップ力を引き出すためには、この慣らし手順を必ず実行しなければなりません。

新しいブレーキパッドの慣らし**警告:**

ブレーキも適切な慣らしを行うことによって本来の性能を発揮できるようになります。最初の500km位までブレーキングは特に丁寧に行い、安全上必要な場合をのぞいて、急ブレーキやハードブレーキなどはできる限り避けます。